

# 社会资本総合整備計画書

## (愛知県・安城市)

令和5年11月

## 社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年01月25日

計画の名称	豊かな水とともに生きる未来へ向けた下水道整備											
計画の期間	令和04年度～令和08年度(5年間)											重点配分対象の該当
交付対象	安城市											
計画の目標	今後も下水道サービスを継続的かつ安定的に提供するため、下水道事業に関する各種計画の策定・変更を行い、事業運営の健全化を図る。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	366	A	366	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標)				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	R4 当初			R8 末				
1	事業運営の健全化を図るため、下水道事業に関する各種計画の策定・変更を行う。							
	策定・変更した計画の数				0%		%	100%
	策定・変更した計画数 ÷ 策定・変更予定の計画数 × 100							
2	事業運営の健全化を図るため、汚水処理施設の統合を行う。							
	統合した施設数				0%		%	100%
	統合済みの施設数 ÷ 統合すべき施設数 × 100							
3	持続可能な下水道事業を図るため、公民連携方式等の導入検討を行う。							
	ウォーターPPPの導入率				0%		%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																							
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況				
		一體的に実施することにより期待される効果																					
		備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	安城市	直接	安城市	-	-	効率的な事業実施のため の計画策定等	調査・検討等	安城市						45		-				
	A07-002	下水道	一般	安城市	直接	安城市	-	-	汚水処理施設統合	下水道と集落排水を統合	安城市						287		-				
		広域化																					
	A07-003	下水道	一般	安城市	直接	安城市	-	-	持続可能な下水道事業の ための公民連携方式等の 導入検討	調査・検討等	安城市						34		-				
													小計					366					
													合計					366					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 豊かな水とともに生きる未来へ向けた下水道整備

事 前 評 價	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画（知多湾等流域別下水道整備総合計画等）と適合している。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 矢作川・境川流域関連安城市公共下水道事業計画と適合している。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 関連する他事業の計画と適合している。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 各種事業計画が策定され適合している。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が図られている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が図られている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 他事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 関係機関との協議、住民等の合意形等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 その他、事業実施のための環境整備が図られている。	<input type="radio"/>

## 交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05			
配分額 (a)	8	22			
計画別流用増 減額 (b)	1	0			
交付額 (c=a+b)	7	22			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	7	7			
翌年度繰越額 (f)	0	15			
うち未契約繰越額(g)	0	15			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	68.18			
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由		計画に関する諸条件			

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

計画の名称	1 豊かな水とともに生きる未来へ向けた下水道整備
計画の期間	令和4年度～令和8年度(5年間)
交付対象	安城市

